

令和4年度事業報告書

【概要】

令和4年度も法人会の理念の下、適正な事業運営に努めるとともに税のオピニオンリーダーたる経営者の団体として社会全体への貢献を目指し、「税」に関する活動に軸足を置きながら、県下4単位会と一体となって以下の事業を展開しました。

【主な活動】

1. 税知識の普及と納税意識の高揚ならびに税の提言に関する事業

(1) 研修活動

研修会活動は会員の自己啓発を支援するための最重要事業であり、多様化する会員のニーズを踏まえながら、県連及び各単位会で実施しました。

【単位会別研修実施状況】

区分	開催回数			参加者数			うち税法税務研修参加者数		
	R3年度	R4年度	前年比	R3年度	R4年度	前年比	R3年度	R4年度	前年比
県連	回 6	回 7	% 116.7	人 184	人 269	% 146.2	人 107	人 97	% 90.7
富山	43	37	86.0	1,921	1,803	93.9	1,292	1,027	79.5
高岡	26	30	115.4	1,335	1,581	118.4	832	778	93.5
魚津	22	23	104.5	991	1,017	102.6	512	558	109.0
砺波	35	37	105.7	1,069	1,126	105.3	674	684	101.5
計	132	134	101.5	5,500	5,796	105.4	3,417	3,144	92.0

(2) 広報活動

県連、単位会のホームページの活用を図るとともに、税を考える週間には全法連提供の媒体を用いて、北日本新聞、富山新聞での広報を実施しました。また、年間を通して北日本新聞紙上に県連、単位会の研修会及びセミナー等の開催案内を掲載し研修活動をPRするとともに、一般市民に対する研修参加を呼びかけるなど、公益性の向上にも努めています。全法連作成の情報誌「ほうじん」や、各単位会作成の「会報誌」を通じて各種税情報等を配布し、税の広報活動に努めるとともに、県連の会報誌「県連だより」を発刊し、各単位会役員並びに青年部会、女性部会役員に県連活動の周知を行いました。

(3) 税の啓発及び租税教育事業

青年部会、女性部会が中心となり、租税教育事業を積極的に実施しました。主に青年部会員が講師を務める「租税教室」、ならびに女性部会が全国展開する「税の絵はがきコンクール」は、毎年積極的に取り組んでいます。令和4年度は県下103校より3,042枚の応募があり、その中から10作品を表彰しました。県連では、各単位会が作成した税の絵はがき応募用紙と配布ツールについての支援を行いました。

[租税教育活動状況]

区分	租税教室開催回数		租税教室の実施内訳とその他の活動
	R3年度	R4年度	
県連	—	—	税の絵はがき応募用紙と配布ツール(カレンダー)の作成支援
富山	15回	20回	青年部会:14校(18回) その他:租税教育バス(1回) 女性部会:1校/その他:税の絵はがき応募用紙と配布用チラシの作成
高岡	8回	10回	青年部会:7校 親子活動での租税教室の開催等 女性部会:2校/その他:租税教育バス(1回)、税の絵はがき応募用紙と配布用カレンダーの作成
魚津	27回	24回	青年部会:20校(24回) 女性部会:税の絵はがき応募用紙と配布用カレンダーの作成
砺波	7回	6回	青年部会:4校 租税教育用啓発グッズの配布(6年生全員) 女性部会:2校/その他:税の絵はがき応募用紙と配布用カレンダーの作成
計	57回	60回	

(4)税制改正の提言事業

税制委員を中心に税制改正に関するアンケートを実施するとともに、県連としての意見を取りまとめ、全法連に提出しました。

全法連では、全国から集められたアンケートや意見を基に、「令和5年度税制改正に関する提言」を取りまとめ、全国大会において要望の確認を行うとともに、中央では税制要望活動が展開されました。県連、単位会においても、会長・税制委員長をはじめとする役員の皆様に地方自治体及び地元選出の国会議員を訪問していただき、要望活動を展開しました。

2. 地域企業の健全な発展・地域社会への貢献事業

(1)地域企業の活性化事業

単位会のホームページを通じてインターネットセミナーの配信や、役員セミナー・記念講演会を開催し、地域企業の経営者、経理担当者をはじめ、一般市民も対象とした幅広い分野に亘っての情報を提供しました。

(2)社会貢献活動

令和4年度は、生徒一人一人の体力向上につなげてもらいたいと、富山県立富山視覚総合支援学校へ「ボルダリング壁」の寄贈を行いました。そのほか青連協事業として、しらとり支援学校の児童生徒全員に文具セットの寄付も行いました。各単位会では、ボランティア活動や寄贈事業など地域の実情に応じた様々な活動を展開しました。

3. 法人会が行う環境整備、地域社会の整備改善等の支援事業

令和4年度も、単位会が実施する公益事業を支援するため助成金を配賦し、助成金運営事業が円滑に実施されるよう、単位会との連携を密に事業を展開しました。

4. 会員のための福利厚生事業

法人会の福利厚生制度事業については、役員皆様の協力を得ながら提携三社との連携を密にし、単位会と合同で昨年に引き続き「紹介キャンペーン」を実施するなど、制度の普及推進に取り組みました。

5. 組織の充実強化等に関する事業

(1) 組織の充実・強化

令和5年3月末現在の会員数は7,519社、加入率は37.5%です。

区 分	会員数		法人数		加入率	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
	社	社	社	社	%	%
富 山	3,058	2,983	8,698	8,832	35.2	33.8
高 岡	2,249	2,216	5,930	6,022	37.9	36.8
魚 津	1,266	1,247	3,166	3,212	40.0	38.8
砺 波	1,078	1,073	2,124	2,000	50.8	53.7
計	7,651	7,519	19,918	20,066	38.4	37.5

(2) 会員交流事業

「全国大会(千葉大会)」、「青年の集い(沖縄大会)」、「女性フォーラム(静岡大会)」では、感染対策に務めながらも全国規模の会員の方々との交流が行われました。

総会及び理事会等開催時の意見交換会は、開催時間の短縮など感染予防を考慮して実施し、会員の交流を深めました。